



平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月11日

上場会社名 **ダイト株式会社** 上場取引所 **東**
 コード番号 **4577** URL **http://www.daitonet.co.jp/**
 代表者 (役職名) **代表取締役社長** (氏名) **大津賀 保信**
 問合せ先責任者 (役職名) **執行役員経営企画室長** (氏名) **埜村 益夫** TEL **076-421-5665**
 四半期報告書提出予定日 **平成25年1月11日** 配当支払開始予定日 **—**
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : **有**
 四半期決算説明会開催の有無 : **有**

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績（平成24年6月1日～平成24年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	14,630	6.2	1,390	△8.7	1,359	△9.6	910	4.6
24年5月期第2四半期	13,779	12.3	1,523	55.7	1,503	59.5	870	67.9

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 1,017百万円 (31.9%) 24年5月期第2四半期 771百万円 (55.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	101.61	—
24年5月期第2四半期	97.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第2四半期	32,990	12,525	37.2
24年5月期	29,909	11,516	38.5

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 12,262百万円 24年5月期 11,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想（平成24年6月1日～平成25年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	3.1	2,400	△8.6	2,350	△8.6	1,380	△0.7	154.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）安徽微納生命科学技術開発有限公司、除外 1社（社名）
なお、安徽微納生命科学技術開発有限公司は平成24年11月末に大桐製薬（中国）有限責任会社に社名を変更しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年5月期2Q	8,956,968株	24年5月期	8,956,968株
② 期末自己株式数	25年5月期2Q	354株	24年5月期	320株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年5月期2Q	8,956,626株	24年5月期2Q	8,956,680株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等の効果で緩やかに回復しつつあるものの、全体としては長引く円高や尖閣諸島を巡る日中関係の悪化等が影響し外需に停滞感があり、これに伴い企業の生産や個人消費など内需にも停滞がみられ、依然として先行きが懸念される状況で推移いたしました。

医薬品業界におきましては、後発医薬品調剤体制加算の見直し等によるジェネリック医薬品の使用促進が引き続き推進される一方で、本年4月の薬価基準引き下げの影響や、国内外における企業間競争の激化等もみられ、厳しい経営環境での推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは生産活動の充実を図りながら積極的な営業活動を展開いたしました。

売上高の販売品目ごとの業績は次のとおりであります。

原薬では血圧降下剤原薬、アレルギー性疾患治療剤原薬及び解熱鎮痛消炎剤原薬などのジェネリック医薬品向け原薬の販売が好調に推移し、売上高は8,618百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

製剤では、一般用医薬品において市場自体の伸び悩み等の影響もあり厳しい状況で推移いたしました。また医療用医薬品においては、国内大手医薬品メーカーからの製造受託が減少したものの、自社開発のジェネリック医薬品の販売が好調に推移いたしました。これらにより、製剤の売上高は5,818百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

健康食品他につきましては、新商品の発売等により、販売は堅調に推移し、売上高は193百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

これらの結果、当社グループとしての売上高は14,630百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

売上高は増加したものの、減価償却費および研究開発費の増加により、営業利益は1,390百万円（前年同期比8.7%減）、経常利益は1,359百万円（前年同期比9.6%減）となりました。また、受取保険金および負ののれん発生益により、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益は910百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より3,081百万円増加し、32,990百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,035百万円、受取手形及び売掛金の増加1,235百万円、有形固定資産の増加351百万円並びに原材料及び貯蔵品の増加325百万円などがあったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より2,071百万円増加し、20,464百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加262百万円、短期借入金の増加1,506百万円並びに長期借入金の増加358百万円などがあったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より1,009百万円増加し、12,525百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加641百万円などがあったことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は、37.2%となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末より1,035百万円増加し、2,607百万円（前年同期比460百万円の増加）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は779百万円（前年同期比757百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,452百万円（前年同期比25百万円の減少）及び減価償却費1,240百万円（前年同期比188百万円の増加）の計上があった一方で、売上債権の増加額1,195百万円（前年同期比875百万円の増加）、たな卸資産の増加額292百万円（前年同期比242百万円の増加）及び法人税等の支払額598百万円（前年同期比94百万円の増加）があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,041百万円（前年同期比516百万円の減少）となりました。これは主に、生産設備の拡充に伴う有形固定資産の取得による支出1,071百万円（前年同期比471百万円の減少）があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,291百万円（前年同期比879百万円の増加）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額1,506百万円（前年同期比894百万円の増加）及び長期借入れによる収入1,650百万円（前年同期比150百万円の増加）があった一方で、長期借入金の返済による支出1,337百万円（前年同期比12百万円の減少）、配当金の支払額268百万円（前年同期比89百万円の増加）及びリース債務の返済による支出178百万円（前

年同期比7百万円の増加)があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年7月10日に公表いたしました業績予想数値は修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、安徽微納生命科学技術開発有限公司を子会社としたため、連結範囲に含めております。なお、安徽微納生命科学技術開発有限公司は平成24年11月末より大桐製薬(中国)有限責任会社に社名を変更しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、当社においては平成24年6月1日以後、国内連結子会社においては平成24年4月1日以後取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ62百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,572,218	2,607,219
受取手形及び売掛金	8,520,910	9,756,256
商品及び製品	568,687	747,785
仕掛品	1,616,840	1,404,186
原材料及び貯蔵品	1,233,157	1,559,069
その他	745,461	731,892
貸倒引当金	△71,717	△73,426
流動資産合計	14,185,557	16,732,983
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,669,361	7,087,963
機械装置及び運搬具(純額)	2,721,016	4,152,879
その他(純額)	3,939,512	2,440,216
有形固定資産合計	13,329,890	13,681,059
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,429,749	1,676,999
その他	542,056	388,452
貸倒引当金	△61,380	△60,900
投資その他の資産合計	1,910,424	2,004,551
固定資産合計	15,723,964	16,257,798
資産合計	29,909,522	32,990,781
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,002,864	3,265,601
短期借入金	3,090,000	4,596,000
1年内返済予定の長期借入金	2,384,186	2,452,893
未払法人税等	609,777	529,204
引当金	81,409	77,915
その他	3,046,634	3,317,563
流動負債合計	12,214,872	14,239,178
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	4,597,346	4,887,149
退職給付引当金	253,658	232,536
その他の引当金	4,700	5,200
負ののれん	1,565	626
その他	1,220,709	1,000,157
固定負債合計	6,177,979	6,225,669
負債合計	18,392,852	20,464,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,103	2,565,103
資本剰余金	2,451,294	2,451,294
利益剰余金	6,310,073	6,951,455
自己株式	△385	△421
株主資本合計	11,326,085	11,967,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,966	288,676
為替換算調整勘定	△381	6,389
その他の包括利益累計額合計	190,584	295,065
少数株主持分	—	263,436
純資産合計	11,516,669	12,525,934
負債純資産合計	29,909,522	32,990,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	13,779,598	14,630,365
売上原価	10,839,493	11,518,545
売上総利益	2,940,104	3,111,819
返品調整引当金繰入額	3,318	415
差引売上総利益	2,936,786	3,111,404
販売費及び一般管理費	1,413,170	1,720,657
営業利益	1,523,616	1,390,746
営業外収益		
受取利息	22	26
受取配当金	20,363	21,678
負ののれん償却額	939	939
為替差益	13,040	—
受取保証料	12,733	11,423
その他	43,594	22,704
営業外収益合計	90,692	56,773
営業外費用		
支払利息	83,011	67,170
その他	28,000	20,805
営業外費用合計	111,012	87,976
経常利益	1,503,296	1,359,543
特別利益		
受取保険金	—	65,513
補助金収入	7,000	—
ゴルフ会員権売却益	126	—
負ののれん発生益	—	58,494
その他	—	200
特別利益合計	7,126	124,207
特別損失		
固定資産除却損	8,995	31,733
投資有価証券評価損	15,114	—
固定資産圧縮損	7,000	—
その他	1,913	—
特別損失合計	33,023	31,733
税金等調整前四半期純利益	1,477,399	1,452,017
法人税等	606,998	541,936
少数株主損益調整前四半期純利益	870,400	910,081
四半期純利益	870,400	910,081

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	870,400	910,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99,101	97,710
為替換算調整勘定	△77	9,638
その他の包括利益合計	△99,178	107,348
四半期包括利益	771,221	1,017,430
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	771,221	1,014,563
少数株主に係る四半期包括利益	—	2,867

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,477,399	1,452,017
減価償却費	1,051,541	1,240,513
負ののれん発生益	—	△58,494
負ののれん償却額	△939	△939
保険解約損益(△は益)	—	△65,513
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,138	1,228
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,036	3,590
返品調整引当金の増減額(△は減少)	3,318	415
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△37,866	△21,122
受取利息及び受取配当金	△20,385	△21,705
支払利息	83,011	61,170
固定資産除却損	8,995	31,733
投資有価証券売却損益(△は益)	423	—
投資有価証券評価損益(△は益)	15,114	—
売上債権の増減額(△は増加)	△320,450	△1,195,577
たな卸資産の増減額(△は増加)	△49,909	△292,356
仕入債務の増減額(△は減少)	△179,437	475,804
その他	72,168	△194,535
小計	2,101,881	1,416,232
利息及び配当金の受取額	20,385	21,705
利息の支払額	△85,113	△63,126
その他	4,207	3,492
法人税等の支払額	△504,127	△598,598
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,537,234	779,705
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	8,000	—
定期預金の預入による支出	△1,500	—
有形固定資産の取得による支出	△1,543,597	△1,071,980
無形固定資産の取得による支出	△19,265	△66,761
有価証券の売却による収入	514	500
有価証券の取得による支出	△10,344	△109,412
保険積立金の払戻による収入	60,182	171,452
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	62,015
その他	△51,225	△27,010
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,557,236	△1,041,196

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	612,000	1,506,000
長期借入れによる収入	1,500,000	1,650,000
長期借入金の返済による支出	△1,349,498	△1,337,111
社債の償還による支出	—	△80,000
配当金の支払額	△179,494	△268,758
自己株式の取得による支出	△74	△35
リース債務の返済による支出	△170,630	△178,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	412,301	1,291,562
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,143	4,930
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	395,442	1,035,000
現金及び現金同等物の期首残高	1,751,203	1,572,218
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,146,646	2,607,219

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。